

たかおか

市議会 だより

No.40 9月定例会号
平成27年(2015年)11月1日発行

9月定例会のあらまし	2P
代表質問	5P
個別質問	6P
委員会の動き	10P

新高岡駅から
かがやきに乗ろう!!



福岡町つくりもんまつり よさこいパフォーマンス

写真提供: フォト・セッションクラブ

編集■広報広聴委員会
発行■富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



補正予算・条例など

36議案を可決・同意

代表・個別質問に13人が登壇

◎月定例会は11日に開会し、29日に閉会しました。
市長から平成27年度一般会計補正予算をはじめ39議案が、議員から2議案が提出され、うち36議案を可決・同意し、また、平成26年度決算の認定をはじめ4議案を継続審査としました。
今定例会では、代表・個別質問に13人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・同意した主な議案等

条例

■行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下、番号法）の施行に伴い、新たに条例を制定するもの。

- ①個人番号の適正な取り扱いを確保するために必要な措置を講ずるとともに、国との連携を図り、自主的かつ主体的に、地域の特性に応じた施策を展開する。
- ②法定事務において効率的な

事務運用に必要な限度で、同一執行機関内で特定個人情報を利用できる。

個人情報保護条例の一部改正

番号法の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

- ①特定個人情報の提供については、番号法に規定されている範囲内に制限する。
- ②個人番号の利用開始に伴う規定を整備する。

・特定個人情報の目的外利用は、人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意があるか又は本人の同意を得ることが困難であるときに限定
・本人、法定代理人、任意代理人による請求を認め、利用停止を請求する場合とし



新たな10年に向けて 高岡西部総合公園にて記念植樹

て、番号法違反の場合を追加

③情報提供等記録については、目的外利用及び利用停止請求を認めない。

市税賦課徴収条例等の一部改正

地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うもの。
(主な内容)

- ①住宅ローン減税の適用期限を、平成29年12月31日までから31年6月30日までに延長
 - ②平成27年4月1日から28年3月31日までに新規検査を受けた軽四輪等で、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さなものについて税率を軽減する、軽自動車税のグリーン化特例を新設
- ※平成28年度分の軽自動車税に限り適用

主な議決結果一覧

初日提出議案

平成27年度 補正予算

- ◇一般会計……………賛成多数で可決
- ◇介護保険事業会計……………全会一致で可決
- ◇後期高齢者医療事業会計……………全会一致で可決
- ◇高岡市民病院事業会計……………全会一致で可決

条例

- ◇行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例……………賛成多数で可決
- ◇個人情報保護条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇職員の再任用に関する条例及び市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇市税賦課徴収条例等の一部改正……………全会一致で可決
- ◇手数料条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇国民健康保険税条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇商業振興条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇美術館条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇二上まなび交流館条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇体育施設条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇スポーツ健康センター条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇下水道条例の一部改正……………全会一致で可決



カラーガード隊を機能別消防団員として再編成

■手数料条例の一部改正

番号法の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

①新たな手数料の規定

・通知カードの再交付

1枚につき500円

・個人番号カードの再交付

1枚につき800円

②廃止する手数料

・住民基本台帳カードの交付

1枚につき500円

■国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の減免申請期限について、納税者の利便性の向上を図るため、所要の改正を行うもの。

(現行) 納期限の7日前まで

(改正後) 納期限まで

■商工業振興条例の一部改正

市内企業の設備投資の促進と、首都圏からの移転促進に結び付けるため、立地助成制度の拡充を図るもの。

①事業高度化助成金制度の拡充

(現行)

・助成額

助成対象資産に係る固定資産税相当額

・実施期間

平成28年3月31日まで

(改正後)

・助成額

対象資産に係る投下固定資産額の1.5%

(新分野展開を図る事業については3.0%)

・実施期間

平成30年3月31日まで

②企業立地助成金制度の拡充

市内初進出企業への特別加算の実施期間を2年間延長

(現行)

平成28年3月31日まで

(改正後)

平成30年3月31日まで

■美術館条例の一部改正

美術館に設置される藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーの観覧料を規定するもの。

(施行期日)

平成27年12月1日

■二上まなび交流館条例の一部改正

二上山キャンプ場を、二上まなび交流館と一元管理することにより、利便性の向上を図るもの。

(施行期日)

平成28年4月1日

■体育施設条例の一部改正

体育施設の新設・廃止に伴い、所要の規定を整備するもの。

(施行期日)

平成28年4月1日

①グラウンド・ゴルフ場の新設

②老朽化に伴う、淵ヶ谷プールの廃止

■スポーツ健康センター条例の一部改正

指定管理者制度を導入するため、指定管理者が行う業務等の必要な事項を定めるもの。

■消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

消防団員の確保に資するため、機能別消防団員制度の導入及び転居等による分限要件の特例を規定するもの。

①機能別消防団員として、救急救命団員の創設及びカラーガード隊の導入

②転居、転勤等により住所地要件を満たさなくなった消防団員が、団長が認める場合に限り、継続して活動ができる特例の追加

その他

◇工事請負契約の締結(志貴野中学校普通教室棟改築工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の締結(志貴野中学校特別教室棟改築工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の締結(志貴野中学校管理棟改築工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の締結(志貴野中学校校舍改築電気設備工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の締結(志貴野中学校校舍改築機械設備工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の締結(志貴野中学校校舍解体工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の変更(戸出西部小学校体育館改築及び校舎耐震補強工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の変更(博労小学校体育館耐震補強工事).....全会一致で可決

◇工事請負契約の変更(高陵中学校校舎耐震補強工事).....全会一致で可決

◇公有財産の無償貸付(駅施設).....全会一致で可決

◇字の区域の変更.....全会一致で可決

◇庄川左岸水害予防組合規約の変更.....全会一致で可決

◇庄川右岸水害予防組合の解散.....全会一致で可決

◇庄川右岸水害予防組合の解散に伴う財産処分.....全会一致で可決

◇平成26年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分.....全会一致で継続審査

◇平成26年度工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分.....全会一致で継続審査

.....全会一致で継続審査

.....全会一致で継続審査

.....全会一致で継続審査

.....全会一致で継続審査

.....全会一致で継続審査

.....全会一致で継続審査

.....全会一致で継続審査

その他

■工事請負契約の締結

①志貴野中学校普通教室棟改築工事
契約金額 6億5880万円

②志貴野中学校特別教室棟改築工事
契約金額 9億4500万円

③志貴野中学校管理棟改築工事
契約金額 4億6332万円

④志貴野中学校校舍改築電気設備工事
契約金額 2億3976万円

⑤志貴野中学校校舍改築機械設備工事
契約金額 2億1924万円

いずれも志貴野中学校校舎改築に伴うもの。

⑥志貴野中学校校舎解体工事
(変更前) 1億4969万円
(変更後) 1億6384万円

新労働単価及び解体作業量の増大等による契約金額に変更するもの。

■工事請負契約の変更

①戸出西部小学校体育館改築及び校舎耐震補強工事
(変更前) 4億5500万円
(変更後) 4億6082万円

*インフレスライド条項に基づく契約金額を変更するもの。

②博労小学校体育館耐震補強工事
(変更前) 1億8446万円

(変更後) 1億8748万円
③高陵中学校校舎耐震補強工事
(変更前) 3億8740万円
(変更後) 3億9246万円

いずれも新労働単価に基づく契約金額に変更するもの。

■公有財産の無償貸付(駅施設)

JR城端線新高岡駅の駅施設を、利用者の利便性向上や観光資源を利用した地域活性化に資するため、JR西日本に無償で貸し付けるもの。

■庄川左岸水害予防組合規約の変更

庄川右岸水害予防組合の解散に伴う財産処分

平成28年3月31日をもって、

庄川右岸水害予防組合を解散し、庄川左岸水害予防組合に統合するもの。また、庄川右岸水害予防組合の解散に伴い、同組合の財産を庄川左岸水害予防組合に帰属させるもの。

人事

■名誉市民の称号の贈呈

石澤 義文氏

(福岡町福岡)

大澤 幸勝氏

(下伏間江)

■教育委員会委員

森 美和氏(再任)

(二上)

■公平委員会委員

内島 正義氏(再任)

(西町)

認定

◇平成26年度高岡市民病院事業会計ほか4会計決算
..... 全会一致で継続審査

◇平成26年度一般会計・国民健康保険事業会計ほか5特別会計決算
..... 全会一致で継続審査

■最終日追加提出議案

人事

◇名誉市民の称号の贈呈(2件)..... 全会一致で同意

◇教育委員会委員の任命..... 全会一致で同意

◇公平委員会委員の選任..... 全会一致で同意

議員提出議案

◇市議会会議規則の一部改正..... 全会一致で可決

◇労働基準法改正案の撤回を求める意見書
..... 賛成少数で否決

議会日誌

6月定例会後～9月定例会前

- 6月23日 広報広聴委員会
7月 6日 歴史文化・広域観光対策特別委員会
7日 広報広聴委員会
10日 民生病院常任委員会
14日 総務文教常任委員会
18日～19日 新幹線・公共交通対策特別委員会行政視察
30日 経済消防常任委員会
31日 建設水道常任委員会
8月18日～19日 港湾対策特別委員会行政視察
25日～26日 歴史文化・広域観光対策特別委員会行政視察
9月 1日 建設水道常任委員会
新幹線・公共交通対策特別委員会
2日 広報広聴委員会
3日 議会運営委員会
代表者会議
7日 正副常任委員長会議

9月定例会

- 9月11日 議員協議会
本会議(提案理由説明)
議案説明会
15日 本会議(代表質問)
17日 議会運営委員会
本会議(個別質問)
18日 本会議(個別質問)
水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
24日 代表者会議
民生病院常任委員会
経済消防常任委員会
25日 議会運営委員会
建設水道常任委員会
総務文教常任委員会
29日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(議案など議決)

代表質問

今定例会では、自民同志会の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



自民同志会
水口 清志

地方創生に向けて

問 まち・ひと・しごと創生について問う。

(1)本市では、現在、産業振興ビジョンの見直しを行っているが、進捗状況は。また、国の小規模企業振興基本法の制定を受け、条例制定の方向性も含め、中小企業の振興策をどのように考えているのか。

(2)県西部6市では、国が推奨する連携中枢都市圏形成の取り組みを進めている。県西部6市の実質的な中心都市である本市の果たすべき役割をどのように考えているのか。

市長 (1)平成27年度を見直し・点検の時期とし、外部の有識者による第3回協議会を開催した。協議会では、「未来高岡」総合戦略も踏まえ、中間の取りまとめを協議したところであり、引き続き、27年中の改訂に向けて、取り組み



県西部6市の中心的な役割を

たい。また、中小企業の振興施策として、創業の掘り起こし、事業段階に応じた支援体制の構築や企業の地方拠点強化・雇用創出等を視点とした施策を追加・拡充したいと考えている。施策の推進には、事業者をはじめ産業関係者や市民の皆さまと意識を共有し、継続的・統一的に取り組むことが重要である。中小企業振興の基本理念や関係者の役割を定める条例が必要と考えており、27年度末を目途に鋭意、

条例制定の作業を進めている。

(2)27年8月に県西部6市の取り組みを対外的に表明するため、富山県西部圏域連携都市圏形成推進宣言を行うとともに、関係6市からなる協議会を設置し、私自身が会長の職に就いたところである。本市は圏域における最大規模の都市であり、地域の公共交通や人口流動、経済、文化活動など全般にわたり積極的なリーダーシップを発揮するとともに、圏域が連携して推進する各種事業についても中心的な役割を果たしていきたい。

新幹線開業後のまちづくり

問 ポスト新幹線の高岡のまちづくりについて問う。

(1)速達タイプがやきの定期便化については、関東圏からの利便性を勘案して、JRに時間帯を特定して3往復程度の停車を求めていくことが重要だと考えるが、見解は。

(2)(仮称)富山県高岡看護専門学校が円滑に開校するためにも、市内3看護専門学校の授業料や教育のカリキュラムの

違い、講師や実習場所の確保など山積している課題にどのように対応するのか。

市長 (1)速達タイプがやきの新高岡駅への停車本数の増加や時間帯によっては、新幹線開業効果の一層の拡大につながるのではないかと考えており、JR各社に対し、利用実態の共有を求めていきたい。今後のかがやき停車の取り組みについては、引き続き、新高岡駅の利用実績を積み上げながら、JRをはじめ関係機関に働き掛け、様々な機会を捉え、利便性の高い時間帯でのががやき停車も併せて訴えていきたい。

福祉保健部長 (2)平成26年度に検討・協議を行い、統合校へ転校する27年度の入学生を対象に、同じ内容のカリキュラムによる授業を開始している。講師及び実習場所の確保は、3校に隣接する病院に引き続き協力してもらうこととしている。また、定員増により不足する実習場所は、他市の病院にも協力を依頼しており、概ね確保できると考えている。授業料は、学生の確保や、3校の現状等を踏まえるとともに、安定的な学校運営を図ることも視野に入れ、県内看護専門学校の授業料とのバランスも配慮しながら設定

したい。また、今回の統合を機に、看護師確保と授業料などの負担軽減を図るため、市内の医療機関に就職した場合の返還免除等の優遇措置を盛り込んだ修学資金貸与制度を検討している。

適正配置と維持管理

問 公共施設等の老朽化対策が大きな課題になっている。過去に建設された公共施設等が大量に更新時期を迎えるが、市内の公共施設等の現状と課題について、見解は。

経営企画部長 本市の公共建築物は相当程度老朽化が進んでおり、インフラについても、今後、短期間で急速に老朽化が進む。このため、一斉に改修・更新時期を迎える老朽施設対策に要する多額の経費が、財政運営に大きな影響を及ぼすことが懸念される。公共建築物については、機能・規模・配置を適切に見直し、施設の効用、利用率等の分析に基づく集約化や複合化による削減と効率化を図り、インフラについては、現状把握と計画的な点検・修繕・更新による長寿命化に努めるなど、将来的な財政負担の軽減・平準化を図ることが、大きな課題だと考えている。

個別質問

今定例会では、12人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



本田 利麻
自民同志会

飛越能地域の玄関口として

問 新高岡駅の利用促進策について問う。

答 (1)飛越能の玄関口である新高岡駅の利用促進のために、飛驒・能登地方との広域観光をどのように展開していくのか。(2)高岡御車山会館が開館し、藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーも開設するが、観光タクシーのコース変更をJRに促しては。また、観光周遊コースを見直しては。

市長 (1)新高岡駅の交通環境を利用し、飛越能地域の特徴、特色を活かして設定したモデルコース等の情報を発信することが重要である。旅行会社への売り込みや広告宣伝を強化し、飛越能地域の周知等に努め、観光誘客を図りたい。**産業振興部長** (2)観光タクシーのコース変更には、新たなテーマや新規コースの設定が必要となるので、JRに検討

を促したい。観光周遊コースは、旅行会社には新たな施設をアピールしており、今後も、施設の紹介とツアーへの組み込みを働き掛けたい。

日本遺産を国内外にPR

問 日本遺産を国内外や国外にアピールし、旅行会社等と協力して観光誘客に向けた迅速な取り組みが必要では。

産業振興部長 海外メディア等の招聘やPRムービーの配信を行うほか、台湾で現地プロモーション活動を行う予定である。また、旅行会社に



日本遺産の幅広いPRを 重要伝統的建造物群保存地区・山町筋

出向く際には、必ず日本遺産を売り込んでいく。こうした取り組みや、将来性・商品化に向けた課題等を検証し、さらなる活用とPRに取り組みたい。



中山 欣一
市政高岡

本市の文化や伝統の活用

問 日本遺産認定後の取り組みでは、福岡の菅笠も含め、本市の様々な文化や伝統、有形・無形文化財の活用が重要と考えるが、今後の方針は。

教育長 日本遺産の構成文化財だけでなく、福岡の菅笠も含め、市内の伝統文化等の価値もあわせて幅広く発信し、市民や来訪者の文化財への認識を深め、まちづくり等に寄与できるように努めたい。

制度導入による利便性向上

問 社会保障・税番号制度導入後は、各種証明書のコンビニ交付等、本市独自のサービスの拡大、利便性の向上が求

められると考えるが、見解は。**経営企画部長** コンビニ交付導入により、各種証明書の取得可能な曜日・時間が拡大し、市民の利便性が大きく高まるものと考えている。今後も、マイナンバー等を活用し、利便性の向上に努めたい。

福岡庁舎の有効活用を

問 市の組織改編に伴い、福岡庁舎には空きスペースが発生しているが、今後の活用方針と住民サービスの維持・向上についての考え方は。

副市長 福岡庁舎を、生涯学習の場として提供すること、商業や農業関係団体の入居スペースとして改修すること、一部事務組合議会や諸会議などで利用すること、セキュリティを確保することといった四つの方針でリニューアルしたい。この改修により、Uホールと連携したにぎわい創出や入居団体との連携により、住民サービスの向上が図られるものと考えている。



吉田 健太郎
公明党

安心して暮らせるまちへ

問 地域防災力の向上と命を

守る安心安全の取り組みについて問う。

(1)消防団サポート事業を先進的な取り組みとして積極的にPRすべきと考えるが、周知方法と具体的な展開は。

(2)救命率の向上のためにも、ドクターヘリの効果的な活用が望まれるが、考えは。

消防長 (1)現在、商店街連盟

などに応援店の勧誘活動を進めている。今後は、全国の消防団員にも利用してもらうため、消防協会の情報誌や、ホームページ等での情報配信など、積極的な周知に努めたい。(2)ヘリ要請範囲を、救急車での病院収容よりも早くなると想定されるエリアとした。本市の救急救命センターは市内中心部にあるため、他市に比べ要請事案が少なくなると予想されるが、大規模災害等では、ヘリの機動力は有効であり、効率的な救急活動を実施し、救命率向上等に努めたい。

守山城跡のPRを

問 守山城跡の高岡城跡との関連や、県内三大山城としてのつながりを活かしたストーリー設定等を行い、県内外にPRしていく戦略が必要では。**市長** 守山城跡の歴史的価値を高めるため、実態の調査と西山街道に点在する他の中世

城郭や砺波市の増山城、魚津市の松倉城との関連性を研究し、その調査・研究で得られた知見を県内外へ広くPRしていきたい。また、個々に情報発信するだけでなく情報共有を行い、連携して取り組むことが重要と考えており、砺波市、魚津市に働き掛けたい。



石須 大雄
社民党議員団

適切な業務委託を

■ 行財政改革の名目で民間委託が進められているが、都道府県労働局から偽装請負であると聞いている。どのような場合を指すのか。
総務部長 業務委託は、委託元と労働者との間に指揮命令関係は生じない。労働者が勤務場所から委託元から直接指揮命令を受けて労働する場合は派遣に該当するため、偽装請負との指摘を受けるものである。

かがやき定期便化に向けて

■ かがやきの定期便化が難航しているが、これまでの状況と今後の取り組みは。
市長 これまでも私自ら先頭

に立ち、北陸新幹線新高岡駅「かがやき」停車実現期成同盟会等の活動を通じ、JRほか各関係機関に働き掛けてきた。平成28年春のダイヤ編成に向け、関係団体と連携し、一層の取り組み強化を図りたい。今後も利用実績を積み上げながら、かがやき停車の実現につなげていきたい。

混雑解消の要請を

■ あいの風とやま鉄道は、開業当初、通勤通学時の混雑が問題となっていたが、現在、混雑は解消されているのか。
都市創造部長 あいの風とやま鉄道では、朝の普通列車を1両増車したほか、混雑する駅に駅員を配置し、円滑な乗車に向けた乗車案内に取り組みされた。また、20時台に1本増発するなどの取り組みにより、現在は満員で乗車できない状況もなく、少しずつ混雑は解消していると聞いている。



中川 加津代
自民同志会

目標の達成に向けて

■ 「未来高岡」総合戦略では、将来展望として合計特殊出生率を非常に高く設定しており、

実現のための予算と人材の確保が不可欠と考えるが、その確保に向けた決意は。
市長 行財政改革等を徹底し、総合戦略の諸施策を優先的に予算化したい。一方、総合的な子育て支援施策に必要な財源の確保等を国に求めたい。また、企業等の協力の下、女性が働きやすい環境づくりを進め、まち・ひと・しごと創生を担う人材を確保したい。

市街化区域の現状

■ 市街化区域について、本市の低・未利用地の現状は。また、富山高岡広域都市計画区域を構成する3市を比較して見えてくる本市の課題は。
都市創造部長 平成25年度の都市計画基礎調査では市街化区域内の低・未利用地は約14%であり、本市は、富山市、射水市より高い状況にある。本市の低・未利用地については、土地が狭小で不整形であること等が主な課題と考える。

ふるさとならではの特色を

■ 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーの施設概要は。また、展示等に関する高岡ならではの特色を出しては。
経営企画部長 ギャラリーは、藤子氏の原画等の展示を通じ、作品に込めた思いを、見て感



藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーが開設される美術館

じられる施設としたい。特色として、藤子氏が生まれ育った昭和初期の高岡の風景や少年時代の写真、これまで語ったふるさとなどを紹介するとともに、上京前に描かれた作品の展示なども予定している。



横田 誠二
自民同志会

相撲場の整備方針は

■ 歴史と伝統のある県青年相撲選手権大会が市民体育館内で開催されているが、老朽

化が進む市民体育館の改築に向けて、相撲場の整備方針は。
教育長 本市で開催されている県青年相撲選手権大会については、今後も途切れることなく、本市の伝統行事として開催していきたい。新たな総合体育館では、相撲をはじめ、様々な大会が実施できるよう今後とも十分検討したい。

必要とされる看護人材

■ 4年制看護学部との差別化や、中小病院や老人保健施設の現場で必要とされる人材の育成等のため、(仮称)富山高岡看護専門学校に准看護師の育成枠を検討しては。
福祉保健部長 (仮称)富山高岡看護専門学校では、3年課程の正看護師の養成を目指したい。准看護師養成校は、国レベルで廃止と存続の議論があり、本市では廃止した経緯もあることから、様々な観点から検討し、結論を出す必要があると考える。

検査制度の見直しを

■ コメの等級はわずかな斑点米の混入で下がるが、色彩選別機で分別できるため、国に対してコメの検査制度を見直すよう働き掛けは。
産業振興部長 色彩選別機の使用回数を増やすことで、斑

点米等を除去できるが、くず米が多くなり、収入が減少することも考えられる。消費者等にとっては良食味に加え、見た目も重要であることから、県や関係機関と連携し、売れるコメの提供に努めたい。



上田 武
社民党議員団

生活困窮者への支援強化

■ 失業者や非正規労働者等が生活保護受給者とならないための生活困窮者自立支援制度の利用状況と相談内容の特徴は。また、制度の留意点は。

福祉保健部長 平成27年8月末時点で54件の相談があり、収入減少や生活費不足、家族の介護不安等の内容が多い。相談者に対しては人間の尊厳の確保を基本に、社会福祉協議会等の関係機関において適切なサービスが提供されるよう、相談支援員である市職員ができる限り同行するよう留意している。

若者の正規雇用化を

■ 持続可能な社会の構築には、若者の雇用と所得の安定が欠かせない。非正規雇用から正規雇用への転換を図る施

策の充実を関係機関等と一層連携し推進していくべきでは。

産業振興部長 国では、正規雇用化した企業への助成金など、従業員の処遇改善の取り組みを支援しており、さらに、施策の強化が検討されている。若者の正規雇用化が早期に図られるよう、商工関係団体とともに富山労働局等関係機関へ働き掛けたい。

制度導入の影響は

■ 社会保障・税番号制度の導入によって生じる市民へのメリット・デメリットは。

経営企画部長 行政手続きの際に必要な添付書類等が削減され、負担軽減が図られるほか、公平で公正な給付等が行われる。一方、個人番号の記載が必要な申請では、個人番号及び身元を証明する書類が新たに必要となる。



福井 直樹
自民同志会

学力向上への対応は

■ 平成27年度全国学力・学習状況調査において中学校3年生の結果が全教科で県平均を下回った原因は。また、今後の対策は。

教育長 無解答率の高い設問が多かったことや、家庭学習の習慣が十分に身に付いていない生徒もいるのではないかと考える。読む力や書く力等を身に付けることが大切と考えており、各学校には改善策を立てて実践するよう指導した。また、家庭での学習習慣の定着を働き掛けるとともに、教員の指導力向上を図り、学力の向上に取り組みたい。

城端・氷見線直通化の試算

■ 城端・氷見線直通化について平成25年に25億円以上要すると試算したが、当時不透明であった鉄道ダイヤ等が明らかになった今、新たに試算・検討しては。

都市創造部長 27年度に策定予定の地域公共交通網形成計画の中で、城端・氷見線各駅の利用状況等を踏まえ、改めて直通化に係る整備費やメリット、課題等を整理したい。

施設の魅力向上を

■ おとぎの森館の老朽化・陳腐化が目立つが、雨天時対応の充実化の観点を含め、平成28年の20周年に向けて館内をリニューアルしては。



リニューアルして魅力の向上を おとぎの森館

くの人が訪れるおとぎの森公園の雨天時の対策との観点も含め、館内施設のリニューアルが必要と考えており、検討を進めたい。



坂林 永喜
自民同志会

民生委員の負担軽減を

■ 急速な高齢化による高齢者の増加により、民生委員の負担が増加している。実情に合った担当人数の見直しと、負担軽減策が必要では。

福祉保健部長 配置数は概ね妥当と考えるが、各地区の実情から配置要望もあり、県に

増員を要望している。本市では、自治会等が連携し、地域で支え合う仕組みづくりが構築されつつあり、こうした協力体制が負担軽減にもつながると考えており、今後とも協力体制の整備に努めたい。

ニーズに合った保育事業

■ 子育てしやすい環境整備について問う。

(1)認定こども園や保育所の補完的な役割を果たす地域型保育事業を拡大する考えは。

(2)子育てと就労の両立を支援する事業である病児保育事業の利用者の多い地域や、今後、利用が増える地域への対応をどのように考えているのか。

福祉保健部長 (1)本市としては認定こども園や保育園において保育ニーズに対応することを基本としている。一方、事業所内保育事業は、女性が安心して子育てしながら働ける環境整備に大きく寄与すると考えており、実施を考えている事業者があれば、支援していきたい。

(2)今後、本市全体で利用者の増加が見込まれることから、平成26年度に病児対応型1カ所、27年度に病後児対応型1カ所を新たに実施するなど、充実を図っている。利用状況の推移や保護者のニーズを見

極めながら、今後とも質と量の充実に努めたい。



中 一夫
自民同志会

有害鳥獣被害対策の推進

副市長 有害鳥獣被害の広範囲化を防ぐため、捕獲用箱ワナの貸出制度拡充や捕獲人員増員などの施策が必要では。

産業振興部長

鳥獣保護法による規制や安全確保に留意しつつ、他市町村の例を参考に箱ワナを含めた貸出制度の拡充について検討したい。また、狩猟免許受験料の支援を引き続き行い、捕獲人員となる狩猟者の拡大に努めたい。

大災害に学ぶ本市の備えは

副市長 台風18号の低気圧の影響により記録的な大雨が続いた関東・東北地方の河川氾濫被害を受けて問う。

(1)今回の大災害と同等の雨量が観測された場合、小矢部川、庄川に想定される状況は。

(2)この大災害から何を学び、今後にどう活かしていくのか。

都市創造部長

(1)降雨と洪水量の関係は、河川流域全体における平均的な雨量や降雨時間、河川勾配等で異なるため、

栃木県や茨城県等で観測された地点雨量を庄川や小矢部川に当てはめて浸水状況を想定することは難しいが、氾濫による大きな被害が発生する可能性は高いと想定される。

副市長 (2)大きな被害を生む結果となった要因は、夜間の被害発生に加え、適切なタイミングでの避難勧告・避難指示の発令や避難誘導の方向等に課題があったのではないかと指摘がある。今後は、被災自治体の課題について情報を収集し、本市の避難勧告に関するマニュアルの点検や洪水ハザードマップの周知、国

や県等との情報共有など、事前準備に万全を尽くしたい。



野上 達夫
社民党議員団

婚活の支援を

副市長 人口減少に対応した地域づくりを進めるためには、婚活支援事業が有効であると考え、本市として、どのように婚活支援を行うのか。

経営企画部長

男女の出会いの機会の拡充のためには、広域的な取り組みが効果的と考え、高岡地区広域圏事務組合での取り組みを通じ、事業を進めることとしている。本市としては、婚活支援ボランティアの募集等について高岡地区広域圏事務組合と連携し、事業の推進に努めたい。

伝統産業の活性化策は

副市長 伝統産業の生産額を維持していくために、後継者の育成、販路の拡大など伝統産業の活性化をどのように図っていくのか。

市長

伝統産業事業者が開発する商品が世界的にも高く評価され、認知され始めている。このことが国内外への販路開拓や、魅力ある情報発信とな

り、新たな担い手や若者たちを引きつけている。引き続き、各種助成金、商談会の開催などの施策と併せ、元気な企業を創出する取り組みを支援・推進していきたい。

少人数教育の推進を

副市長 子どもの個性に応じたきめ細やかな教育を行う、35人以下学級の拡大を県に要望し

教育長

35人以下学級の拡大には、教員の増員が必要であり、教職員定数の改善等について、国や県に要望してきた。今後とも、少人数教育のさらなる推進に向け、引き続き、要望していきたい。



金平 直巳
日本共産党

中小企業施策の強化・充実

副市長 中小企業振興基本条例の制定を早急に具体化し、施策の総合的強化・充実を。

市長

産業振興ビジョンの見直しと併せて、中小企業振興の基本理念や各関係者の役割を定める条例については、平成27年度末の制定を目指している。創業の掘り起こし、事業段階に応じた支援体制の構

築、地域産業の販路拡大、新事業展開の促進等を視点とし、施策を具体化したい。

個人情報保護の徹底を

副市長 市から日本年金機構高岡年金事務所へ、個人情報の保護の徹底した取り組み強化及び情報保護の取り組みの定期的報告を要請すべきでは。

福祉保健部長

今後、市が提供する個人情報の保護について、取り組み強化を要請するとともに、現在締結している覚書に報告義務が明記されていないこと等も踏まえ、市が提供した情報の保護及び廃棄の状況について、定期的に文書で報告するよう高岡年金事務所と協議していきたい。

本市の水害対策は

副市長 茨城県常総市の水害への受け止めと本市の水害対策は。

副市長

鬼怒川決壊による甚大な被害の要因は、適切なタイミングでの避難勧告等の発令、避難誘導等に課題があったものと言われている。本市では、平成27年6月に洪水対応マニュアルを改定しており、今後、避難勧告に関するマニュアルを点検したい。また、国、県及び関係自治体との情報共有の徹底を図るなど事前準備をしっかりと行いたい。



大災害から学ぶ教訓は

委員会の動き

4常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆老朽化した現在の防犯カメラはいつ設置されたもので、その耐久度はどの程度か。また、同時期に設置されたものについても更新時期がきていると考えるが、対応は。

◆多数の自治体がサイバー攻撃の標的となったとの報道もあり、社会保障・税番号制度自体が崩壊するのではといった懸念もあるが、現状をどのように受け止めているのか。

◆美術館条例の一部改正では、藤子・F・不二雄ふるさとギ

ャラリーの観覧料が設定されるが、どのような基準で設定したのか。また、今後、観覧料の変更を行う考えは。

○民生病院常任委員会

◆個人番号カードの所有は任意であるとのことだが、平成27年10月には全国民に個人番号が通知される。個人番号が通知された後はどのような対応を行えばよいのか。また、個人番号カードを所有することのメリットは。

◆高岡市市民病院の経営の健全化を図るため、平成28年4月から病院給食業務の民間委託を行うとのことだが、そのメリットは。

◆国民健康保険税の減免申請期限を納期限7日前までから納期限までに改正する条例が提案されているが、その理由

12月定例会の予定

12月定例会は、下記のとおり開催される予定です。
なお、日時等は、11月25日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

3日(木)	11時	議員協議会
	13時	本会議(認定議案等議決・提案理由説明)
7日(木)	10時	本会議(個別質問)
8日(木)	10時	本会議(個別質問)
9日(木)	10時	議会運営委員会
10日(木)	10時	本会議(総括質問)
11日(金)	13時	民生病院常任委員会
	13時	経済消防常任委員会
14日(木)	10時	議会運営委員会
	13時	建設水道常任委員会
	13時	総務文教常任委員会
16日(木)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議(議案・意見書など議決)

決算審査の予定

平成26年度決算審査は、下記のとおり開催される予定です。

11月 9日(木)	10時	水道病院決算特別委員会
	13時	決算特別委員会
11日(木)	9時30分	決算特別委員会
	10時	水道病院決算特別委員会
12日(木)	9時30分	決算特別委員会
	10時	水道病院決算特別委員会
17日(木)	10時	水道病院決算特別委員会
	13時	決算特別委員会

市議会の傍聴

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本会議	委員会
26年12月	117人	2人
27年 3月	47人	0人
27年 6月	35人	3人
27年 9月	25人	2人

★編集委員

◎水口、○中川、吉田、中山、本田、福井、金森、上田、盤若、金平

(◎)委員長 (○)副委員長

ご意見・ご提案をぜひお聞かせください。(金平記)

は。また、国民健康保険税の減免の実績は。

○経済消防常任委員会

◆新高岡駅の駅前広場には、現在、人があまり回遊してい



着物ファッションショー 金屋町楽市 in さまのこ

ないと仄聞そくえんしている。駅構内における効果的なディスプレイ等できわい創出を図ってはと考えるが、見解は。

◆国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援助交付金を活用し、伏木の十七軒町の昼山復元や、伝統工芸産業再興1000年プロジェクト事業等を行うとのことだが、直接的に人口対策等に直結するような事業に予算配分が必要では。

○建設水道常任委員会

◆市道の安全確保を図るため道路維持管理費が補正予算に計上されているが、詳細は。

◆除雪対策事業費に関して、市道と県道の交差点及び市道と国道の交差点では、平成26年度は除雪が不十分であるため残雪があった。交差点の残雪について、対策は。

編集後記

◆公共交通活性化事業費では、生活路線バスの維持及び存続のため関係団体に助成を行うとのことだが、関係団体と事業費の詳細は。

今日、全国各地で人口減少対策が緊急課題になっていきます。9月定例会では、市から「未来高岡」総合戦略が示され、この戦略の実現のために、平成27年度からの5年間で、108事業・157億円の事業費が想定されています。

まち・ひと・しごとの創生に関する基本目標として、①魅力的なしごと挑戦できるまちをつくる。②多様なひとが住みたいと感じるまちをつくる。③安心して子どもを生育てられるまちをつくる。以上の3点が示され、議員からは、定住促進策や子育て支援策、産業振興策などが提案され、活発な論議が展開されました。住み続けたい高岡市を目指して、市民の皆さまのご意見・ご提案をぜひお聞かせください。